

教 員 氏 名	森山 雅子	職 位	准教授
最 終 学 歴	名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 博士課程後期課程 単位取得後退学		
学 位	修士（心理学）		
役 職	実習委員長（国際教養こども学科）	委員会	教務委員会・大学院運営委員会
担 当 科 目	【学部】「発達心理学」「教育心理学」「教育相談」「子ども家庭支援の心理学」「子育て支援」「教育実習入門」「教育実習指導Ⅱ」「教育実習Ⅱ」「卒業研究指導」「Study Abroad Preparation」 【大学院】「乳幼児心理学特論Ⅰ」「乳幼児心理学特論Ⅱ」「課題研究」		
教科書・教材・教育方法の実践例	1. 「エピソードで学ぶ子ども家庭支援の心理学」, 2024 年 3 月, 共著, 第 1 章第 5 節 pp. 45-54, 「成人期・老年期の発達」, 第 3 章第 1 節 pp. 95-98, 「子育て家庭に関する現状を理解し課題を考えることがなぜ必要か」, 第 3 章第 2 節, pp. 99-109, 「子育ての社会状況の理解と支援」, ミネルヴァ書房 2. 「個と関係性の発達心理学：社会的存在としての人間の発達」, 2018 年 3 月, 共著, 第 10 章, pp. 199-216, 「加齢による変化と適応」, 北大路書房 3. 「理論と実践に学ぶ 乳児保育」, 2017 年 9 月, 共著, pp. 33-70, 「乳児保育の基本」, 青踏社		
教育研究業績	【原著論文】 1. 国際的志向性と英語学習・保育留学のモチベーションーIELTS 模擬試験受験者への調査からー, 共著, 第 33 号, p59-72. 2026 年 3 月 2. ラーニングストーリーを用いた実習の実態とその意義, 単著, 桜花学園大学教育保育学部研究紀要, 第 32 号, p37-47. 2025 年 11 月 3. 保育者一人あたりの子どもの人数と保育者の Well-being ——ワーク・ファミリー・バランスに着目してー, 共著（筆頭）, 第 32 号, p49-58. 2025 年 11 月 4. 学生は実習を通して「子ども主体の保育」を どのように捉えているか, 共著（筆頭）, 桜花学園大学教育保育学部研究紀要, 第 31 号, p. 89-100. 2025 年 3 月 5. 保育者一人あたりの子どもの人数と子どもの様子の関連ー1 歳児クラスの食事場面に着目してー, 共著, 桜花学園大学教育保育学部研究紀要, 第 31 号, p. 55-60. 2025 年 3 月 6. 「遊びの中の学び」の可視化を目的としたビデオ教材の開発：保幼小連携における隔たりを解消するための試みとして, 共著, 愛知江南短期大学紀要, 第 51 巻, p. 17-28, 2022 年 3 月 7. わが子の泣きに対する父親の認知プロセスの分析：育児期初期における発達の様相についての質的研究（査読有）, 共著, 発達心理学研究, 第 32 巻（1）, p. 11-23, 2021 年 4 月 8. 保育所における乳児の午前のおやつの研究ー子どもの主体的な活動を保障するおやつコーナーー（査読有）, 共著, 愛知江南短期大学紀要, 第 50 巻, p. 81-92, 2021 年 3 月 9. 若手保育者における短期的指導計画の問題ー保育の連続性の観点からの分析と特徴ー（査読有）, 共著, 愛知江南短期大学紀要, 第 50 巻, p. 71-80, 2021 年 3 月		

	10. 乳児の泣きに対する父親の認知プロセスの特徴：夫婦の情報共有との関連から，共著，健康科学研究，第3巻(2)，p. 75-88，2020年2月 11. 保育に対する学生の認識の変化：模擬保育を通じた保育観・子ども観の形成，共著，愛知江南短期大学紀要，第46巻，p. 23-34，2017年3月 12. 父親の育児支援プログラムの確立を目指した育児講座の提案，共著，人間と科学：県立広島大学保健福祉学部誌，第17巻(1)，p. 23-29，2017年3月 13. 実習指導における「見える化」教材の導入の経緯と成果：愛知江南短期大学における過去4年間の実習評価の分析から，共著，愛知江南短期大学紀要，第44巻，p. 1-14，2015年3月 14. 父親と母親の sensitivity の発達と育児行動の関連：妊娠期から生後4か月までの縦断的研究（査読有），共著，小児保健研究，第73巻(5)，p. 680-688，2014年10月 15. 乳児をもつ父親の育児・家事行動と子どもの気質および育児困難感との関連（査読有），共著，小児保健研究，第71巻(3) 386-392 2012年5月. 他14点 【研究・実践報告】 1. 「国内の保育者養成大学に学ぶ学生にとってのオーストラリア保育留学の意義」，共著，桜花学園大学保育学部研究紀要，第30号，p. 95-106. 2024年11月 2 「共主体性を意識した実習指導のあり方ー学生の素朴な疑問や意見を大切にしていー」，共著（筆頭），チャイルドエデュケア研究所年報，第21号，p. 7-8，2024年3月 【研究ノート】 1. 「保育所における乳児の午前のおやつの研究 第2報 ー給食調理と給与栄養量ー」，共著，愛知江南短期大学紀要，第51巻，p. 29-36，2022年3月 2. 「少人数による習熟度別クラスでの「実習の記録」の指導の実際と効果」，共著，愛知江南短期大学紀要，第48巻，p. 31-39，2019年3月 他1点
所属学会	日本発達心理学会、日本保育学会、日本心理学会、日本教育心理学会